

肝動脈塞栓術・薬物注入療法を受けられる方へ(入院診療計画書)

患者氏名：

受け持ち医師：

月日 項目	治療前日	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3～4日目	治療後5～9日目	治療後10日目(退院当日)
目標	不安なく、体調を整えて治療が受けられる 治療の必要性が理解でき、同意している	治療の準備が整う	合併症を起こすことなく、経過できる 治療後、安静を守ることができる	合併症なく、トイレ歩行ができる			退院後の生活について理解 でき、準備ができる	
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 リハビリ	・日頃より飲んでいるお薬を確認します。(お薬の種類により治療1週間前から中止するものがあります) ・身長体重を測ります ・午後より点滴を行います ・治療時の感染予防のため、足の付け根・ふとももの毛を剃ります ・脈拍を確認するため足の甲に×印を付けます	・朝7時まで()を内服してください ・点滴を行います ・検査着に着替えます ・浣腸をします ・検査前に筋肉注射の安定剤を注射します ・治療はレントゲン室で行います	・点滴があります ・足の付け根の針を刺したところをテープで圧迫固定します	・点滴があります ・医師の診察後、足の付け根の針を刺したところを消毒します	・点滴があります	・4日目、点滴終了後に針を抜きます		
検査	血液、レントゲン、心電図検査があります			血液検査をします		血液検査をします		
活動・安静度	特に制限はありません	制限はありません	・治療後より翌日の医師の診察時まで、ベッド上安静になります(特に針を刺した側の足は動かさません) ・ストレッチャーで病室に戻ります ・医師が診察します	・尿の管が抜けたら安静が解除となります ・尿の管を抜いたら歩けます ・尿の管を抜いて、はじめて歩行する時は、看護師が付き添いをします				
食事	・病状にあった食事をお出します ・21時以降は絶食になります	昼食より絶食水になります	・1時間経過後より飲水が可能になります ・水分を取って吐き気がない時は、夕食から食事ができます ・安静中は横になったまま食べていただきます					
清潔	入浴できます	入浴できません		清拭を行います	医師の診察後に状態によりシャワー浴が可能になります		退院前日に入浴が可能になります	
排泄	制限はありません	尿の管が入ります		診察後、異常なければ、尿の管を抜きます 医師の指示により、尿を備え付けの蓄尿カップにためていただく場合があります				
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・入院時オリエンテーションを行います ・入院診療計画書をお渡しします ・同意書を確認します ・薬剤師による服薬指導があります			治療結果の説明があります (状況によっては、当日説明ができない場合があります)	薬剤師による服薬指導があります		退院おめでとうございます ・会計用紙をお渡しします ・退院療養計画書をお渡しします ・診察券とお薬をお渡しします	
その他	看護師が状態観察に伺います	看護師が状態観察に伺います 放射線科看護師が訪問します	治療後、腹痛、吐き気、発熱など症状がありましたら、お知らせください	尿の管が抜けても尿が出ない場合はお知らせください				